学校番号	T4001

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（併・学）国語演習Ａ	単位数	２単位	年次	１～４
使用教科書	最新国語便覧（浜島書店）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文学史、漢字の仕組み、詩の表現方法など、幅広く学習します。文学史に関しては、ただ暗記するだけでなく、流れを理解しながら、親しむ態度を身に付けることをめざします。また、課題等を通して、実際に表現活動を行ったり、ことばの仕組みや作品について自らの考えを整理したりします。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・漢字、ことわざ、慣用句などの国語の知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】
・文学作品に触れ、親しむ態度を身に付ける。
・表現技法を用いて創作活動ができる。

【学びに向かう力、人間性等】
・文学における主義、主張に対して、自らの意見を述べることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文学史の流れを理解している。	・表現技法を用いて創作活動ができる。 ・文学における主義、主張に対して、自らの意見を述べることができる。	・文学作品に触れ、親しむ態度を身に付けている。 ・学習のペースを調整し、レポート課題等に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

月	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
4月 (10 月)	文学史 ［教材］ 教科書、ワークシート、レポート	a:文学作品や作者名を理解している。 b[　読　]:作品を読み、自身の意見を述べることができる。 c:他者の意見を聞き、自身の意見をふりかえる。課題提出期限を守っている。	定期考査 レポート課題	レポート課題 ワークシート	観察 ワークシート
5 月 (11 月)	詩の表現 ［教材］ 教科書、ワークシート、レポート	a:俳句、短歌、詩の特徴を理解している。表現技法を理解している。 b[　書　]:表現技法を用いて作品を作っている。 c:個性的な作品作りを意識している。課題提出期限を守っている。	定期考査 レポート課題	レポート課題 ワークシート	観察 ワークシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　４５　）時間

・読むこと　…　（　２５　）時間